

安城ロータリークラブ



週報

【 No.551 2012/7 第1例会 】

例会日:毎週金曜日

例会場:碧海信用金庫本店 3F
安城市御幸本町 15-1

TEL:0566-75-8866

FAX:0566-74-5678

Email:anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP:<http://www.anjo-rc.org>

第 2692 回例会

2012年7月6日(金) 12:30~13:30

司会者:内藤教恵君

ソング:「君が代」、「奉仕の理想」

卓上花:サンダーソニア・ヒピリカム

ビジター:加藤五郎君 サンルイスオビスポ RC

神谷博昭君 知立RC

矢田良一君 三河安城RC

2012-2013年度 RI テーマ:

Pease Through Service 「奉仕を通じて 平和を」

クラブテーマ:

親睦から奉仕へ。そして奉仕を通じて平和を。

■会長:大見 宏

■幹事:石川 義典

■クラブ会報:成田孝則・松本隆利・青山竜也

■創立日:S33年1月10日

■RI加盟認証日:S33年2月6日



■会長挨拶

大見宏君

《報告》

6月20日(水)今年度の事業報告を記者懇談会…仔馬にて(中部経済新聞に掲載)

6月22日(金)沓名年度の最終例会…川本にて

6月26日(火)ゴルフ部総会…新富にて

6月28日(木)地区大会のお願いで大村秀章愛知県知事訪問

6月29日(金)沓名年度最終理。事会…川本にて

6月30日(土)昨年度最終のランチ同好会(フランス料理)「Le Chef」にて

《挨拶》

※安城市からロンドンオリンピックに出場する選手の紹介「中野弘幸選手」

・陸上1800mリレーに出場。安城からの出場は谷本歩さん以来です。安城在住は中野選手が初めてです
ので応援をよろしくお願いします。

※新入会員の入会식을今年から違ったスタイルで行います。

・会員増強の一つの在り方として、入会した方に安城クラブに馴染んで戴きたい。印象に残る入会式にしたい
と思いますので皆様のご協力をお願い致します。

※本日は時間がございませんので、次回から老若男女の法律豆知識のシリーズで、現在準備しております。
気分次第でロータリー豆知識をご紹介して行きたいと思っております。

《2012年~2013年度が始まります。1年間みなさんよろしくお願い致します》



■伝達式

<会長バッジ伝達>

前副会長、石川 博君から新大見宏会長へ。



■入会式

市川 護君

【宣誓】亀島深里君

【入会認定証】大見会長から、認定証・四つのテスト・バッジの授与

【新入会員紹介】竹内通裕君

亀島深里君は、碧南市出身で、神谷研税理士事務所副所長です。ロータリーとの係わりは、2006～2007年度GSEのメンバーとして派遣され、そこから学友になられて学友会から、中部名古屋みらいRCに入会され、安城RCに移籍今日の入会式となりました。職業分類としては学友で安城RCでは初めてです。趣味は多趣味で、旅行が多く、国内はもとより海外にもご友人知人が多く見えるそうですので、皆さんも人脈を広げて頂きたいと思います。

【新入会員挨拶】亀島深里君

只今ご紹介いただきました、亀島深里でございます。

“歴史と伝統ある安城ロータリークラブ”へ入会させていただき、心より感謝申し上げます。

ご紹介いただきましたとおり、私は、若干ロータリー歴がございますが、安城ロータリークラブのことは全くわかりませんので、今日から全てリセットし、新人のロータリアンとして活動して参りたいと存じます。

皆様、どうぞご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

【歓迎のあいさつ】親睦活動委員会 戸谷央君

移籍という入会でございますが、安城RCは創立55周年を迎える伝統あるクラブです。それに見合う沢山の先輩方が見えます。どうか亀島さんも早く馴染んで戴いて、手腕を思う存分発揮して頂くことを会員一同、心から祈っております。本日は誠におめでとございました。



■ 幹事報告

石川義典君

- * 計画書配布いたしました。クラブアッセンブリー等で必要ですので、一年間大切に保管願います。
- * 会員名簿・会員証を受付けに用意してありますので、お持ち帰りください。
- * 本日入会式 亀島深里さん中部名古屋みらいRCより転籍されました。
- * 定例理事会 例会終了後会議室にて行います。
- * 上半期会費の納入お願いいたします。
- * ゴルフ部会 本年度ゴルフ部会入会のご案内を配布いたしました。入会されます方はHDGPを記入ください。また、第1回ゴルフ部会コンペを7/26(木)行いますのでご参加ください。
- * 同好会アンケートの提出お願いいたします。新同好会設立もお待ちしております。

■ 出席報告

外山勝美君

会員	59名
出席義務者	48名
出席	37名
欠席	11名
出席免除者の出席	11名
出席率	81.03%
修正出席率	6月15日第2690回例会 94.73%

■ ニコボックス報告

神谷明文君

本日のニコボックスメッセージの紹介
※メッセージの詳細は会員専用サイトを閲覧してください



■ クラブフォーラム

事業報告発表



会長方針: 大見宏君



会長エレクト: 都築雅人君



副会長兼クラブ奉仕: 磯貝廣治君



幹事: 石川義典君



会計: 小林逸朗君



SAA: 加藤弘君

※発表内容につきましては、会員専用サイトのカテゴリー内「卓話」を閲覧してください。

日本でのメイキャップは初めてです。良い経験となりました。私の経験を話させていただきます。ちょうど40年今年の6月でなります。アメリカに渡りまして、はじめは大和撫子と結婚するつもりでしたけど、人生そのようにうまく行かなくて。結局はドイツ系アメリカ人と結婚しました。息子が一人です。安城ロータリークラブの深津君の顔を見たら45年前の顔そのままが出てきました。話し方も昔と全然変わっていない。40年間アメリカに居たと言うことは、40年間日本に居なかったと言うことで、日本で学ぶべき、経験すべきことをしなかったということにもなるし。また、40年間ここに居いたら経験できなかったという言い方もできると思います。アメリカの社会は、競争社会でして、はじめは大きな夢を持って行きましたけど、その夢と現実を知ろうとするとそこに厳しさがあって、アメリカは入学はそこそこできるのですが、卒業がたいへんで、へたしたら50%位の人が1年2年3年4年と行って卒業するのですが、1年生なんかは、時々、家庭教師を雇って何とかパスできるようにやっております。私自身も日本から向こうに行って、「コネ」いい意味でのコネもゼロでありまして、気が付いたのは、コネというのは日本でも言われますけど、英語で言ったら「コネクション」要するに、人と人のつながり。これを、たった一人で作り上げて行こうと、私なりに作り上げてきました。やはり、せっぱつまることは、何度か経験しました。そして運が良ければ危機一髪で予定通り行くし、行かなかったらアメリカは、やり直しのできる社会で、それは日本よりも柔軟性があるように思います。私の受かった学校は非常に人気のある学校でして、競争率は10倍なんですけど、優秀な学生が入ってくるのですが、それでも3割4割は成績が悪い故に、退学に至る訳です。良い所は、大学から出されても、また別の大学に行って成績を上げて再入学も可能。そう言う所が日本にはあまり見られない大きな柔軟性、そのかわり2学期連続で悪ければ学部長から手紙が来て、悪く言えば「出て行け」「クビ」退学です。それが、アメリカですが、私も危機一髪を何度か経験しましたし、それから学んだ事は野球は三振でアウトですけど、私のやっている数学とか、理論物理の方は失敗も確かに多かったです。バットを振る数も私は多かったので三振なしの社会ですので、「ホームランを打つ」それを数えてくれるのがアメリカの社会でして、それからもう一つ、日本の文化、日本の少し欠けている事を言ったら、「出る杭は打たれる」と昔から言われていますけど、アメリカの場合は、出る杭はますます出させてもらえる、という感じでして、私は老年で64歳ですけど、今でも学問に野心をもって頑張っています。いまやっている研究も、これで世界を仰天させようと、そういう意気込みを持っています。64歳とはいえカリフォルニアの大学は退職がありません。体力と意欲さえあれば70歳でもOKなので最低5年は論文とか専門の本を出して、そして、何か大きな賞でももらってやろう位の意気込みで頑張って、それがもらえなくても、もともとですから、面の皮が厚くなった事も失敗が多かった人生のおかげだと思って、いまだに、夢と希望と多くの失敗と、いまだに危機一髪の繰り返しをしております。ども皆様、話を聞いてくださりありがとうございました。

